

総務委員会会議録

- 1 期 日 平成28年2月29日（月）
- 2 会 場 第3委員会室
- 3 開会時刻 午前9時58分
〈休憩 11:45～12:58〉
- 4 閉会時刻 午後1時48分
- 5 出席者

委員 長	鈴木久男	副委員 長	野口安男
委 員	内藤澄夫	委 員	栗原通泰
〃	鷲山喜久	〃	二村禮一
〃	窪野愛子	〃	松本 均

当局側出席者 市長、総務部長、企画政策部長、危機管理監、
南部行政事務局長、会計管理者、議会事務局長、
水道部長、消防長、所管課長ほか

事務局出席者 議事調査係 赤堀義幸
- 6 審査事項
 - ・議案第39号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第7号）について
 - 第1条 歳入歳出予算の補正
 - 歳入中 所管部分
 - 歳出中 第1款 議会費
 - 第2款 総務費
 - 第8款 土木費（第3項4目のうち所管部分、第4項6目）
 - 第9款 消防費
 - 第12款 公債費
 - 第13款 予備費
 - 第2条 繰越明許費
 - 第3条 地方債の補正
 - ・議案第43号 平成27年度掛川市公共用地取得特別会計補正予算（第1号）について
 - ・議案第48号 財政融資資金借入金及び地方公共団体金融機構資金借入金に係る債務の承継について
 - ・議案第24号 掛川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
 - ・議案第25号 掛川市特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部改正について
 - ・議案第26号 掛川市教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について
 - ・議案第27号 掛川市職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 7 会議の概要 別紙のとおり

以上のとおり、報告いたします。

平成28年 2月29日

市議会議長 竹 嶋 善 彦 様

総務委員長 鈴 木 久 男

7 会議の概要

平成28年2月29日（月）午前9時58分から、第3委員会室において全委員出席のもと開催。

1) 委員長あいさつ

2) 当局（市長）あいさつ

3) 付託案件審査

[10:00～13:14]

①議案第39号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第7号）について

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中 所管部分

歳出中 第1款 議会費

第2款 総務費

第8款 土木費（第3項4目のうち所管部分、第4項6目）

第9款 消防費

第12款 公債費

第13款 予備費

第2条 繰越明許費

第3条 地方債の補正

第2款 総務費

第12款 公債費

第13款 予備費

[財政課、説明 10:01～10:09]

[質 疑 10:10～10:14]

○栗原通泰委員

事項別明細書22ページ、地方消費税の関係で2億1,000万円ほどアップしている。考えられる増額要因は、消費税の5%から8%に変更になったことだと思う。掛川市の購買力について見込んでいるのか伺う。

●高柳財政課長

掛川市購買力については詳細は承知していない。地方消費税交付金については、それぞれの市町に対して人口割及び従業員数割で交付されることになっている。

今回の増額理由は、県が当初予算に比べて8%ほど増収予定ということで、最終補正にあげているので、それに連動して市も増額補正した。

○二村禮一委員

事項別明細書210ページ、長期債償還利子及び一時借入金利子について、これから先、金利が下がるということで見送ったとのことだが、今の金利と見送った後の金利の差はどれくらいになるのか。

●高柳財政課長

2月に借り入れるためには、12月または1月に判断しなくてはならなかった。その時の利率が、0.3%の見込みとなっている。2月時点の借入利率は0.1%となっているので、0.2ポイントほど下がってきている。0.2ポイントの数字が利息に対してどのくらいの影響があるかという点、今回、臨時財政対策債を19億8,400万円借り入れることになっているので、これが0.2ポイント変わることにより、今後10年間で3,300万円ほど利息が減ってくる。今回見送ったことにより、このくらいの利息減に繋がったと考えている。

○鷺山喜久委員

3月末の財政調整基金は、どのくらい確保しておくのが良いのか伺う。

●高柳財政課長

市長から常々申し上げているのは、市税の20%を確保するように言われているので、40億円以上は確保する必要があると考えている。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第1款 議会費

〔議会事務局、説明 10:15～10:16〕

〔質 疑〕 なし

○鈴木久男委員長

質疑は無いようなので、以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔行政課、説明 10:17～10:20〕

〔質 疑〕 なし

○鈴木久男委員長

質疑は無いようなので、以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔管財課、説明 10:21～10:24〕

〔質 疑 10:24～10:33〕

○二村禮一委員

事項別明細書98ページ、庁用車事故損害賠償保険戻入収入に関連して、1年間での事故件数を伺う。

●笹本管財課長

平成27年度、12月までに22件の事故が発生している。人身事故は無く、すべて物損事故である。

○栗原通泰委員

いまの関連で、統計資料を見ると物損事故がほとんどである。庁内でも物損事故が発生しているが、1件ごとの事故に対して、事故審議会のようなものを開催し、事故要因等把握しているのか。また、その審議会が出た対策等を庁内に情報提供しているのか。取り組み状況について伺う。

●笹本管財課長

事故審議会というものはないが、事故報告書を所属長経由で管財課へ提出することになっている。それに基づき、事故当事者と所属長、総務部長交えて面談を実施している。注意事項については、各所属で事故内容を共有するよう徹底している。しかし、全庁への周知は行っていない。

ただ、警察署から事故の多発地点等についての情報提供があった際は、掲示板にて全庁に周知を図っている。

○栗原通泰委員

市役所敷地内で発生したものについて構造的に問題があるものであるならば、事故の防止を図ることも含めて、対応策を講じていただきたい。

○鷺山喜久委員

事項別明細書116ページ、土地情報システム管理費が496万8,000円減額との説明だが、厳しい予算立てをし、その結果として差金が生じたのか、あるいは、委託先におおよその金額を聞いておき予算化して差金が生じたのか。予算化が甘いのではないかと思うがいかがか。

●笹本管財課長

この委託料に関しては、かなり高額の委託料となっており、その軽減は重大な課題となっていた。したがって、今年度から、庁内で扱うデータ更新を一括して長期の債務負担行為を行っているので、それにより価格の軽減を図った。プロポーザルによりこれだけの減額に成功した。

○鷺山喜久委員

委託を丸投げして相手先の言うとおりのことが無いように、厳しいチェックの基で予算化することが大事なことだと思う。意見として申し上げる。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔市税課、説明 10:33～10:36〕

〔質 疑 10:36～10:40〕

○栗原通泰委員

事項別明細書6ページ、市民税について昨年度と比べ収納率向上が図られているのか伺う。

●田辺市税課長

収納率についての詳細は納税課より説明する。

個人分については、85%程度が給与である。特別徴収ということで事業所が納付する件数が増えてきたことも手伝って、収納率が上がっている。

○窪野愛子委員

事項別明細書10ページ、入湯税に関連して、ならここの里の状況を伺う。

●田辺市税課長

前年度との比較は手持ち資料がないが、今年の1月分までの税額が、539万8,800円で一人当たり100円いただいているので、53,988人ということになる。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔資産税課、説明 10:41～10:44〕

〔質 疑 10:44～10:48〕

○二村禮一委員

事項別明細書12ページ、土地の価格についてどのように見込んでいるのか伺う。

●飯田資産税課長

南部地区、特に国道150号付近は、下落状況が続いている。下落幅は狭まってはいるが、まだ下落状況にある。今後どのくらい下落するかは、現時点では見込めない。

○内藤澄夫委員

下落状況にあると言ったが、詳しく説明願う。

●飯田資産税課長

1月1日現在と7月1日現在の2回にわたり不動産鑑定調査を行っている。

○内藤澄夫委員

2回調査をやった結果はどうだったのか。

●飯田資産税課長

市全体では2.5%、大東区域では4.3%、大須賀区域では5.3%の下落状況となっている。

○内藤澄夫委員

全体を平均しての話か。国道150号を基本とした場合、南と北での差はどうか。

●飯田資産税課長

国道150号付近では、大東区域が5.9%、大須賀区域が7.9%の下落となっている。

○内藤澄夫委員

下落に伴って、都市計画税は比例しているのか。

●飯田資産税課長

比例している。都市計画税の評価額も連動して下がることになる。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔納税課、説明 10:49～10:50〕

●松浦納税課長

市税課の質疑について。

5ページ個人市民税現年課税分の収納率の推移について、1月末で80.24%、前年同月比で71.23%、9ポイント増となっている。最終的には、26年度決算では98.66%であったので、前年度を上回るのではないかと見込んでいる。

〔質 疑 10:50～10:56〕

○鷺山喜久委員

滞納整理が進んだ理由を伺うが、職員を増員したことによるものなのか。滞納整理機構に移管したことによるものなのか。

●松浦納税課長

滞納整理が進んだことは、平成25年度から収納対策室に職員3人を増員したという組織的な影響と事務のやり方である。最終的に残る滞納額をいかに減らすかということになると、現年分の未収額を少なくして滞納繰り越し分を減らしていく。落ちてくる量が増えてしまうと減ってこないの、職員が3人増えた中で、現年分の滞納整理をする班と滞納繰り越し分を滞納整理する班と、機能的に2班に分けて臨むようになった。その結果、現年分から落ちてくるものを少なくして、滞納繰り越し分をとっていくという体制をとったことが1つの要因と思っている。

生活困窮者については、執行停止などの納税の猶予制度を適用していく。

資力があるにもかかわらず納めない方については、納期内納税者との公平性を崩さないために滞納処分の強化をしていく。

○鷺山喜久委員
滞納整理機構の移管した部分はどうか。

●松浦納税課長
毎年、15件ほど困難案件を滞納整理機構へ移管している。専門的に各市町の困難案件を処理しているので、ここでやっていてだいている部分も全体の中の滞納整理が進む一要因になっていると考える。

○鷺山喜久委員
私の所へ相談があれば、早めに市役所に相談するよう案内している。議員も職員も滞納をしっかりとして整理する立場に立って仕事をしていただきたい。

●松浦納税課長
相談に来られた方については、丁寧に礼儀正しく親切に対応をしている。公平性と財源の確保を図るとともに、滞納者への対応面についても十分注意してやっている。

○鈴木久男委員長
以上で質疑を終了する。

第2款 総務費 〔企画調整課、説明 10:57～11:00〕

〔質 疑 11:01～11:06〕

○二村禮一委員
事項別明細書112ページ、ふるさと納税に関連して、返礼品の品目数と登録の仕方について伺う。

●山本企画調整課長
取扱品目は100品目である。登録については、取扱業者から提案いただいた内容に応じてこちらから依頼をする。登録について、特に制限は設けてはいない。

○栗原通泰委員
事項別明細書126ページ、統計調査費約1,200万円を減額している理由は。

●山本企画調整課長
国勢調査について、当初の予算時は630名の統計調査員分の手当を確保していたが、実際は447名にお願いをした。1人の調査員が2つの調査区を受け持つよう国からの指導があり、その結果、200人弱の調査員が減少したことにより、大きな減額となった。

○栗原通泰委員
調査員が減少したことにより、調査員の負担が多くなることになって訪問しない等、問題が発生しなかったのか。

●山本企画調整課長
調査員に負担が掛からないよう指導員と連携をとるようにしていた。今年度は、パソコン等から回答できるオンライン回答という調査方式も取り入れられたので、大変スムーズにでき、この調査制度については、大変いいものができたのではないかとと思っている。

○窪野愛子委員
事項別明細書112ページ、行財政改革審議会運営費について、委員報酬が減額されているが、審議会の開催は何回予定しているのか伺う。

●山本企画調整課長
現時点の見込みでは8回を予定している。

○窪野愛子委員

回数が減ったとの説明だったが、当初は何回だったのか。

●山本企画調整課長

当初では15回分を計上した。

○窪野愛子委員

15回が8回で済んだということは、それ以上開催する必要がなくなったということか。

●山本企画調整課長

現在の第3期行革審については、第2次行革プランの進行管理をお願いしている。審議会では、取り組みの進行状況等を審議しているが、その審議がスムーズにいったと考える。

委員の意見を伺いながら確認作業を行っていたため、時間を要すると思っていたが、円滑にできたのではないかと考える。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔生涯学習協働推進課、説明 11:07～11:12〕

〔質 疑 11:12～11:14〕

○窪野愛子委員

事項別明細書114ページ、協働のまちづくり人材育成講座開催委託料について、どちらへ委託したものか。

●大石生涯学習協働推進課長

ファシリテーター等の研修を業者委託した。一般社団法人会議ファシリテーター普及協会に委託をした。当初はかなりの日数を実施する予定だったが、講座回数を減らしたり自前でできるものもあったので減額することになった。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

〔文化振興室、説明 11:14～11:16〕

〔質 疑 11:16～11:22〕

○内藤澄夫委員

事項別明細書116ページ、二の丸美術館企画展開催費、コーニングガラスミュージアム展開催費の皆減について、せっかく計画したのに実施できなかったことは残念なことであるが、もう少し詳しく説明願う。

●栗田美術館係長

一昨年、市長の親書を持ってコーニングガラス美術館へ伺った。そこで、平成27年度が掛川市10周年の記念の年であるとともにステンドグラス館も開館ということで、27年度中に事業を行いたいとの申し入れを行った。その後、先方と打合せを重ねてきたが、4月当初、開館予定であったステンドグラス館の完成が遅れたことで先延ばしになった。二の丸美術館で展覧会を予定し日程調整を進めてきたが、貴重で高価な展覧品の借用を希望したため、平成28年秋以降であれば貸出可能との最終的な返事をいただいた。ただ、本事業は市政10周年記念事業であったため、平成28年度の展示計画と合わせて協議したいということで、先方には中断の連絡を入れているところである。

○鷺山喜久委員

事項別明細書84ページ、文化芸術振興基金利子収入に関連して、基金の運用状況を伺う。

●松浦会計管理者

国債で運用しているものもあるが、文化芸術振興基金については、定期預金で運用している。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

第8款 土木費(第3項4目のうち所管部分、第4項6目)

〔地域支援課、説明 11:22~11:28〕

〔質 疑 11:28~11:37〕

○栗原通泰委員

事項別明細書120ページ、バス交通対策事業費について、デマンド交通委託料等が減額されているが、これは利用者減によるものなのか、他の要因があるのか、説明伺う。

●松浦地域支援課長

デマンド交通については、現在4地区で運行しているが、乗合率に関係してくる。乗合率が1.3から1.6ぐらいの間だと掛川市の負担が増えてくる。乗合率が高ければ掛川市の負担が少なくなる。利用者が少ないのが主な要因である。

●鈴木企画政策部長

乗合率であるが、タクシーには4人乗車できるが、乗合率1.3ということは約1人である。残り3人乗っていただいて、1人1,000円ずつ払っていただければ4,000円であるが、1人乗車だと残りの3,000円は市の負担となるということである。

○栗原通泰委員委員

傾向としては、良い傾向か。

●松浦地域支援課長

乗合率が上がった方が良い。

○内藤澄夫委員

簡単に言えば、4人で使っていただくと良いが、1人だと市の持ち出しが多いということだ。

●鈴木企画政策部長

大須賀地区は、病院までの距離があるので乗車していただけるが、近いところは自分で行く方がいるので、和田岡や曽我などは乗車率が低い傾向にある。

○窪野愛子委員

関連して、生活バス路線維持費補助金が388万円減額しているが、これは2つのバス会社に委託しているものか。

●松浦地域支援課長

全部で8路線と路線バスの2つがあり、静鉄ジャストラインも入っている。

○窪野愛子委員

補助金が減った要因について伺う。

●松浦地域支援課長

全路線中、補助金が増えたところは5路線、減っているところは3路線ある。損失補填とし

て補助金が交付されるということは経常収支が良くないことであるが、前年度に比べ4,511人乗客が増えている。

○窪野愛子委員
後ほど、伺います。

○二村禮一委員
デマンドタクシーの関係だが、地域から要望があって導入したにもかかわらず、乗車率が低いということに対して、どのように捉えているのか伺う。

●松浦地域支援課長
デマンドタクシーは時間帯が決められている。利用時間帯が利用者の事情に適合していないこともあるため、大須賀地区では利用時間帯や目的地の変更など、再度検討を重ねている。利用方法の見直しを図っていきたいと考えている。

●鈴木企画政策部長
デマンドは自宅まで来てくれるので導入したいとの声があったが、行く場所が限定しているため乗車率が低下している。乗合で運行するためには、行き場所や時間帯の縛りがあるので、地元と協議しながら幅広にやり方を検討している状況である。

○鈴木久男委員長
公共バス交通は複雑であるが、弱者保護の観点からも重要な問題であるので、新年度の特別委員会で検討することになるので、詳しくはその協議の場でお願したい。

○鈴木久男委員長
以上で質疑を終了する。

第2款 総務費
〔IT政策課、説明 11:37～11:40〕

〔質 疑〕なし

○鈴木久男委員長
質疑は無いようなので、以上で質疑を終了する。

第2款 総務費
〔市民課、説明 11:41～11:43〕

〔質 疑 11:44～11:45〕

○鷺山喜久委員
通知カードの発送について、すべて配付が終わったのか伺う。

●山崎市民課長
当初、郵便局の保管期間経過等で3,100通ほど市役所に戻ってきた。順次、受け取りに来ていただいているが、2月に1,180通受け取り案内通知を発送した。現在1,100人ほど受け取りに見えていない方がいる。広報等で周知している状況である。

○鈴木久男委員長
以上で質疑を終了する。

休憩 11:45 ～ 12:58

第2款 総務費

第9款 消防費

〔危機管理課、説明 12:59～13:07〕

〔質 疑 13:08～13:07〕

○内藤澄夫委員

事項別明細書190ページ、防災対策管理費のなかの大東支所の放射線防護対策改修工事について、委託料3,171万4,000円が計上されているが、工事請負費からみて委託が高額だと思うが、これは特殊な工事によるものなのか、積算根拠を伺う。

●浦野危機管理課長

積算については、周辺自治体同様に標準の計算をしている。

○内藤澄夫委員

標準の計算というが、機密性を保つなどの特殊性があると思う。国県のマニュアルがあつて、それに基づいて行うよう指導があるのか。設計の価格が高いと思うので詳しく説明願う。

●白畑危機管理監

大東支所は自動ドアを入ると吹き抜けになっているため、陽圧にして外から放射性物質が入らないようにする特殊な工事である。平成26年度に実施した牧之原市の消防署や平成25年度に実施した御前崎総合病院の工事金額を参考に予算計上している。

○窪野愛子委員

事項別明細書190ページ、防災倉庫整備工事費について何棟整備し、1棟当たりの金額を伺う。

●浦野危機管理課長

7棟整備し、1棟180万円程度である。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

第9款 消防費

〔消防総務課、説明 13:08～13:12〕

〔質 疑〕 なし

○鈴木久男委員長

質疑は無いようなので、以上で質疑を終了する。

〔討 論〕 なし

〔採 決〕

議案第39号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第7号）について
賛成多数にて原案とおり可決

[13:15～13:20]

②議案第43号 平成27年度掛川市公共用地取得特別会計補正予算（第1号）について

〔管財課、説明 13:15～13:18〕

〔質 疑〕なし

○鈴木久男委員長

質疑は無いようなので、以上で質疑を終了する。

〔討 論〕なし

〔採 決〕

議案第43号 平成27年度掛川市公共用地取得特別会計補正予算（第1号）について
賛成多数にて原案とおり可決

.....

[13:20～13:27]

③議案第48号 財政融資資金借入金及び地方公共団体金融機構資金借入金に係る債務の承継について

〔財政課、説明 13:20～13:25〕

〔質 疑 13:25～13:27〕

○鷺山喜久委員

この議案を不承認とした場合、掛川の不足金額は菊川市と牧之原市で負担していただけるのか伺う。

●高柳財政課長

この議案が不承認となった場合、掛川市の負担分を他市で負担することは無いので、是非お認めをいただきたい。

○鈴木久男委員長

以上で質疑を終了する。

〔討 論〕なし

〔採 決〕

議案第48号 財政融資資金借入金及び地方公共団体金融機構資金借入金に係る債務の承継について
全会一致にて原案とおり可決

.....

[13:28～13:34]

④議案第24号 掛川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

〔行政課課、説明 13:28～13:30〕

〔質 疑 13:30～13:33〕

○栗原通泰委員

なぜ再配分が必要になるのか伺う。

●中村行政課長

勤勉手当の基準日は、6月1日と12月1日の半年毎になるため、同等の再配分を行うものである。人事院は、年間の官民格差是正を勧告しているため、半分ずつに再配分している。

●釜下総務部長

人事院勧告の年間引き上げについて、本年は12月分に、来年度は6月期と12月期に半分ずつ配分している。

○栗原通泰委員

一度ではだめなのか。

●釜下総務部長

期末手当の支給月は、6月と12月の2回あるため、来年度以降は半分ずつに分けた。

〔討 論〕なし

〔採 決〕

議案第24号 掛川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

賛成多数にて原案とおり可決

〔13:35～13:38〕

⑤議案第25号 掛川市特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部改正について

〔行政課課、説明 13:35～13:36〕

〔質 疑 13:37～13:38〕

○鷺山喜久委員

平成26年度と比べると支払い金額は上がるのか伺う。

●中村行政課長

平成26年度の人事院勧告では、0.15月分の改訂がされた。今回、0.1月分の官民格差是正であるので、金額的には少ない。

〔討 論〕なし

〔採 決〕

議案第25号 掛川市特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部改正について

賛成多数にて原案とおり可決

〔13:39～13:41〕

⑥議案第26号 掛川市教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について

〔行政課課、説明 13:39～13:40〕

〔質 疑〕なし

〔討 論〕なし

〔採 決〕
議案第 26 号 掛川市教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について
賛成多数にて原案とおり可決

.....

〔13:41～13:47〕

⑦議案第 27 号 掛川市職員の給与に関する条例等の一部改正について

〔行政課課、説明 13:41～13:46〕

〔質 疑〕 なし

〔討 論〕 なし

〔採 決〕
議案第 27 号 掛川市職員の給与に関する条例等の一部改正について
全会一致にて原案とおり可決

.....

○鈴木久男委員長
以上で委員会を終了する。

4) 閉会 13:48